

## 佐賀市立中学校生徒の部活動に関する意識調査

## 1 調査の概要

佐賀市立中学校の全生徒を対象に、部活動や学校外の習い事などの活動実態に関するアンケート調査（オンライン方式）を実施した。

2 対象者 中学校生徒 5,554 名 回答者数 4,561 名 回答率 82.1%

3 調査期間 令和 5 年 9 月 13 日～10 月 13 日

## 4 結果概要

## 《部活動について》

- 部活動に所属する生徒の 88%が活動に「とても満足」「やや満足」と回答（p2）
- その理由として「仲の良い友達と一緒に活動できる」「技術や体力の向上ができる」「練習を楽しめる」「新しい友達をつくることができる」が上位（p4）
- 現在の部活動への不満点として「勉強との両立がむずかしい」「部員数が少ない」が上位（p4）
- 平日の活動日数は 4 日が 60%、3 日以下が 6%。ガイドラインを超える 5 日は 34%（p3）
- 休日の活動日数は 1 日が 74%。ガイドラインを超える 2 日は 21%（p4）
- 現在の活動量を 62%が「適切」と答える一方、29%が「多すぎる」「やや多い」と回答（p4）
- 部活動を自分の意思で「休むことができる」56%。「休みにくい」「休めない」は 41%（p5）

## 《学校外の活動と生活実態について》

- 学校外の習い事への参加は 64%で、うち「学習塾」が 37%、「専門性・競技性の高い文化・スポーツ活動」が 22%、「趣味で行う文化・スポーツ活動」が 15%（p1）
- 平日の習い事の日数は 3 日以上が 52%。活動時間は 2 時間程度以上が 70%（p1）
- 休日の習い事がある生徒は 65%で、土日とも活動している生徒は 22%。活動時間は 2 時間程度以上が 79%（p2）
- 平均睡眠時間は 7 時間程度 40%、8 時間程度 24%で、6 時間程度以下は 36%（p2）

## 《部活動の地域移行について》

- 国の地域移行方針を「あまり知らない」「まったく知らない」が 66%（p5）
- 部活動の活動量が今より少なくなった場合の過ごし方は「友達や家族と過ごしたい」「自分の好きな趣味をしたい」「テレビやゲームをしたい」「何もせずのんびりしたい」が上位の一方で、26%が「自主練習をしたい」と回答（p5）

## 《総 評》

- 部活動に所属する中学生は、平均して部活動で週 12 時間以上、他の習い事で 7 時間以上、合計 19 時間以上活動している。
- 平均睡眠時間が 6 時間程度以下の中学生が 36%にのぼる。
- 部活動の活動量が少なくなったら、自分の時間を自由に過ごしたいと考えている中学生が多いが、自分に取り組んでいる種目の技能を自主練習で上達させたいと考えている中学生も多くいる。